

東芝真空管 6R-A3 Hi-Fi 用

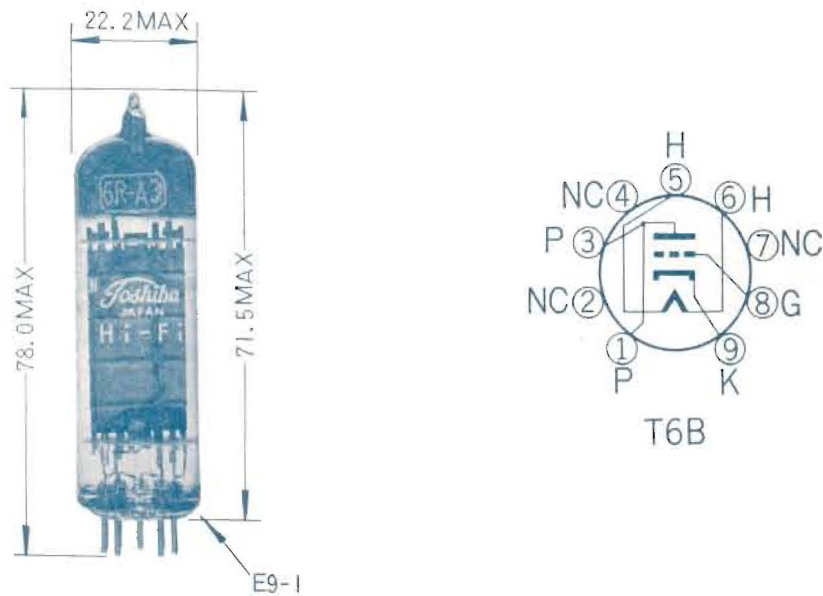
用途 電力増幅用3極管

概要 6R-A3 Hi-Fi用は9ピン、ミニチュア形の電力増幅用3極管であります。プレート内部抵抗が低いので、OTL電力増幅に適し、低供給電圧でも動作するように設計されているので、B電圧は100Vの商用電源を直接整流して利用できます。

6R-A3を2本使ったSEPPに使用したとき $E_{bb}=260V$ 、 $R_L=200\Omega$ では10Wの出力が得られ、 $E_{bb}=450V$ 、 $R_L=400\Omega$ としますと27Wの高出力が得られます。

6R-A3は他に定電圧レギュレータ用のHi-S管もあります。

外形 21-4



カソード 傍熱形

ヒーター電圧	6.3	V
ヒーター電流	1.0	A

最大定格 (設計最大値)

プレート電圧	最大	250	V
グリッド正電圧	最大	0	V
プレート損失	最大	15	W
プレート電流	最大	150	mA
グリッド回路抵抗				
固定バイアスのとき	最大	100	k Ω
カソードバイアスのとき	最大	500	k Ω
ヒーター・カソード間電圧				
ヒーター正	最大	300	V
ヒーター負	最大	400	V

特 性

プレート電圧	130	V
グリッド電圧	-30	V
相互コンダクタンス	10.4	m Ω
プレート内部抵抗	300	Ω
増幅率	3.1	
プレート電流	88	mA

動作例

シングルA₁級増幅用

プレート電圧	130	V
グリッド電圧	-30	V
グリッド入力信号電圧(実効値)	21.4	Vrms
零信号プレート電流	88	mA
最大信号プレート電流	128	mA
負荷抵抗	600	Ω
出力	3.9	W
ひずみ率(全高調波ひずみ)	11	%

プッシュプルAB₁級増幅用 (2球の値)

プレート電圧	130	V
グリッド電圧	-31	V
グリッド入力信号電圧(実効値)	22	Vrms
零信号プレート電流	160	mA
最大信号プレート電流	260	mA
負荷抵抗(両プレート間)	1,000	Ω
出力	8.7	W
ひずみ率(全高調波ひずみ)	2.0	%

SEPP (OTL) 増幅用 (2球の値)

プレート供給電圧	200	260	300	400	450	V
グリッド電圧(各球に)	-20	-31	-41	-57	-66	V
グリッド入力信号電圧(実効値)	14.3	22	29.3	40.7	47	Vrms
零信号プレート電流	100	80	55	65	52	mA
最大信号プレート電流	129	130	131	128	124	mA
負荷抵抗	200	200	200	400	400	Ω
出力	5	10	14.4	21	27	W
ひずみ率(全高調波ひずみ)	3.1	4.4	6.4	5	6.6	%

6R-A3 Hi-Fi用平均プレート特性

